

都内避難者の皆様への 定期便



都内に避難されている皆様へ、東京都からのお知らせをお送りします。

今月のお知らせ

今月は、都営住宅募集のお知らせや、全国避難者情報システム等の届出のご案内のほか、しほたん通信を同封しています。しほたん通信では、「相続登記の義務化」について紹介しています。

～都内避難者支援課からのお願い～ 定期便に関するお問い合わせは、以下の窓口までご連絡ください。

■「定期便の送付先変更や送付停止」について

→都内避難者電話相談窓口

0120-978-885 (フリーダイヤル)

受付時間 平日9時30分～17時

■「定期便の内容」について

→東京都 総務局 復興支援対策部 都内避難者支援課

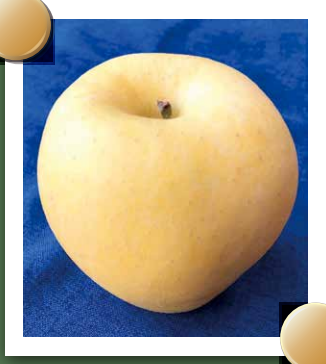
03-5388-2340 (直通)

受付時間 平日9時～17時

※これまでご案内しておりました03-5388-2384は使用できなくなりました。

「買って応援！東北3県(岩手・宮城・福島)ふるさと市」

12月22日から同月24日まで、東京メトロ銀座駅にて「買って応援！東北3県(岩手・宮城・福島)ふるさと市」を開催。多くのお客様にご来場いただきました。会場では、各県の特産品や名産品を販売。各県の「いま」を紹介する写真展示や、360度動画VR体験なども行いました。



岩手県 りんご「はるか」

りんごの生産量が全国第3位の岩手県。糖度や色合いなど品質の向上によるブランド化にも力を入れており、毎年皇室にも献上しています。「はるか」も岩手県生まれのブランドりんごの1品種。名峰・岩手山の麓、水はけの良い火山灰の土壌と寒暖差の激しい気候というりんご栽培に最適な土地で育れました。淡いレモンイエローの肌、豊かな香りとシャッキリとした食感。一般的なりんごの糖度が13～14度と言われる中、平均15度を超えるその甘さは、まるでスイーツのようです。「ふるさと市」でも人気商品の1つでした。

県が発行している情報紙のご案内



岩手県 「いわて復興だより」

お問い合わせ

● 岩手県復興推進課
019-629-6945

● 電子版 URL
<https://www.pref.iwate.jp/shinsaifukkou/fukkounougoki/dayori/1002315/index.html>



宮城県 「みやぎ県政だより」

お問い合わせ

● 宮城県総務部広報課
022-211-2283

● 電子版 URL
<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kohou/kenseidayori.html>



福島県 「ふくしまの今が分かる新聞」

お問い合わせ

● 福島県避難者支援課
024-523-4250

● 電子版 URL
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/portal/ps-wakarusinbun.html>



東京都からの定期便や各種支援情報につきまして

定期便や各種支援情報につきましては、HPでもご覧になれます。

都内に避難されている皆様へ

<http://www.soumu.metro.tokyo.jp/17hisaichi/hp/tonaihinansha.html>



被災地支援に関するイベント情報等について、ツイートしています。

「東京都 暮らし・住まい」のアカウント https://twitter.com/tocho_shouhi

と ない ひ なんしゃ でん わ そう だん まど ぐち
都内避難者電話・メール相談窓口

避難生活の悩み、一人で抱えていませんか？
ご相談は、電話・メールで受け付けています。

※対象／東日本大震災により都内に避難された、すべての方

 0120-978-885

受付時間 平日9時30分～17時

◎メール相談も受け付けています



otagaisama@tcsw.tvac.or.jp

※メールは常時受け付けています。(返信は、平日、9時30分～17時の間に行います)

上記相談は、東京都と協定を結び、東京都社会福祉協議会が実施しています。

避難元県の電話相談窓口

福島県に関するお問い合わせ

ふくしまの今とつながる相談室 **toiro** **024-573-2731**

毎週 月・水・金曜日 9時～17時 ※祝日・年末年始を除く

福島県から都内に避難された方には夜間相談窓口（福島県委託）もあります

医療ネットワーク支援センター **03-6911-0584**

受付時間：平日17時～20時30分 メール：soudan@medical-bank.org

宮城県に関するお問い合わせ

宮城県 復興・危機管理部 復興支援・伝承課 **022-211-2424**

月～金曜日 8時30分～17時15分 ※祝日・年末年始を除く

岩手県に関するお問い合わせ

いわて被災者支援センター サブセンター **019-601-7640**

月～金曜日 9時～17時 ※祝日・年末年始を除く

東日本大震災により避難されている皆さまへのお願い

ー全国避難者情報システム等の届出についてー

▶引越しをされたら手続きが必要です

- ・同じ区市町村内へ転居される場合でも、「全国避難者情報システム」の手続きが必要です。
- ・住民票の手続きをされた場合でも、それとは別に「全国避難者情報システム」の手続きをお願いします。

手続き方法は、
下記の2か所に届け出が必要です。
手続きの詳細は、各区市町村の窓口
にお問い合わせください。

- (1) 転居前にお住まいだった区市町村の窓口
- (2) 新たにお住まいになる区市町村の窓口

例えば、福島県浪江町から避難し、新宿区の
応急仮設住宅に入居していたが、退去
し、世田谷区へ転居した場合。

→**新宿区と世田谷区へ届け出が必要となります。**
まずは、各窓口へお問い合わせください。

▶全国避難者情報システムに登録をしておく

- 避難元の県・市町村から登録された所在地あてに、様々なお知らせを送ることができます。
- 現在お住まいの区市町村での、避難者の方々に向けた支援に役立てられます。

▶避難を終えた場合（定住・帰郷など）

全国避難者情報システムの登録解除の手続きが必要です。

避難先の区市町村窓口及び避難元の市町村窓口へ届け出て
ください。詳細は、避難先区市町村窓口へお問い合わせください。

▶原発避難者特例法に基づく届出も 手続きが必要です（※対象地域の方のみ）

※いわき市、田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楢葉町、
富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、川内村、葛尾村、飯館村

住所が変わった場合は、その都度、避難元の市町村窓口へ
届け出てください。

詳細は、避難元市町村窓口へお問い合わせください。



全国避難者情報システムは、避難されている方への支援を目的としています。
お住まいの住所や現状等に変更がありましたら、必ず届け出下さいますよう、
皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

東京都総務局復興支援対策部都内避難者支援課

電話 03(5388)2340

受付時間 平日9時から17時まで

都内避難者支援課HP <https://www.soumu.metro.tokyo.lg.jp/17hisaichi/hp/tonaihinansha.html>



都営住宅における毎月募集のご案内

毎月中旬頃、東日本大震災被災者の方を含めた一般世帯（家族向・単身者向）及び若年夫婦・子育て世帯等向けの都営住宅入居者募集を行っています。つきましては、2月に実施する募集についてお知らせします。

1 募集戸数 400戸程度

※上記のうち、一部は「若年夫婦・子育て世帯（ひとり親世帯含む。）向け」及び「結婚予定者向け」に募集

2 申込受付期間 令和6年2月15日（木曜日）～2月29日（木曜日） （申込書のダウンロードは2月22日まで） 郵送受付は、問合せ先に18時00分必着

3 主な申込資格

（（1）～（3）のいずれか及び（4）（5）に該当すること）

- （1）東日本大震災により、滅失した住宅に居住していた方
- （2）福島県東京電力原子力事故による居住制限者
- （3）福島県東京電力原子力事故による支援対象避難者（全員避難、一部避難）
- （4）所得が定められた基準内であること
- （5）その他都営住宅の入居資格にあてはまること

4 申込方法

申込書及びパンフレットは東京都住宅供給公社のHPに掲載しますので、申込書をダウンロードし、郵送でお送りください。また、オンラインでの申込みも可能です。

なお、下記の場所で申込書等を受け取ることも出来ます。

- ・都庁第二本庁舎13階中央募集相談窓口
- ・東京都住宅供給公社（都営住宅募集センター・各窓口センター）
- ・東雲住宅公社現地事務所2415号室

【問合せ先】

東京都住宅供給公社 都営住宅募集センター

電話 03-3498-8894【午前9時から午後6時（土・日・祝日を除く）】

URL <https://www.to-kousya.or.jp/kouei/toeibosyu/>

～都営住宅の要件に当てはまらない方は～

★公社住宅では、先着順による空き家募集を引き続き行っています。
お申込みを随時受け付けていますので、下記までお問い合わせください。

東京都住宅供給公社 公社住宅募集センター 移転相談専用窓口

専用ダイヤル 03-6812-1350

※インターネット（JKKねっと）でもお申込みできます。

都営住宅等募集の案内

2024年2月1日

1 都営住宅（家族向・単身者向 年4回定期募集）


募集時期	募集の内容	募集案内・申込書の配布	備考
2月1日（木） ～16日（金） 申込書配布は 2月9日（金） まで	家族向（ポイント方式） 単身者向・シルバーピア（抽せん方式）	募集期間（土・日・祝日を除く）に限り、東京都住宅供給公社都営住宅募集センター、各窓口センター、都庁、区役所、市役所、町村役場で配布します。また、同期間中公社HPからダウンロードすることもできます。	募集の概要については、広報東京都（募集月の第1日曜日に新聞折込で配布）、テレホンサービス、公社HP（募集月の前月下旬に掲載）でお知らせします。
5月上旬	家族向・単身者向等（抽せん方式）		
8月上旬	家族向（ポイント方式）		
	単身者向・シルバーピア（抽せん方式）		
11月上旬	家族向・単身者向等（抽せん方式）		

※抽せん方式の募集では、居室内で病死等があった住宅も掲載する予定です。詳しくは、各募集時期に配布する募集案内でお確かめください。

2 都営住宅（家族向・単身者向 毎月募集）

募集時期	募集の内容	募集案内・申込書の配布	備考
毎月中旬	一般世帯（家族向・単身者向）、若年夫婦・子育て世帯、結婚予定者（定期使用住宅）	配布は行っておりません。募集日程の間でのみダウンロードをすることができます。	募集の概要については、公社HP（募集日程は毎月5日頃公表）でお知らせします。

3 都営住宅（家族向 随時募集）

募集時期	募集内容・対象住戸	申込方法	備考
随時	2人以上のご家族が対象です。定期募集及び毎月募集で申込みのなかった都営住宅の一部になります。	都営住宅入居者募集サイトからお申込みください。  なお、電話でも受け付けます。 随時募集専用ダイヤル ☎03-5467-9266	募集の概要については、公社HPでご確認ください。

4 都民住宅募集

住宅の種類	募集時期	募集方式	問い合わせ先
東京都施行型	随時（詳しくは公社HPでご確認下さい） ※令和4年から東京都施行型都民住宅入居者募集はすべて先着順募集で行います。	先着順	東京都住宅供給公社 都営住宅募集センター 〒150-8322 渋谷区神宮前5-53-67 コスモス青山3F ☎03-3498-8894
公社施行型 公社借上型	随時（詳しくは公社HPでご確認下さい）	先着順	東京都住宅供給公社 公社住宅募集センター 〒150-8543 渋谷区渋谷1-15-15 テラス渋谷美竹2F ☎03-3409-2244

◎東京都住宅供給公社HP <https://www.to-kousya.or.jp/>

◎テレホンサービス 03-6418-5571 プッシュ音の出ない電話機からはご利用になれません。

5 公社住宅募集

◆先着順による空き家募集を行っています。お申込みを随時受け付けていますので、下記までお問い合わせください。

<p><問い合わせ先></p> <p>東京都住宅供給公社 公社住宅募集センター 移転相談専用窓口 専用ダイヤル 03-6812-1350</p> <p>※インターネット（J K Kねっと）でもお申込みできます。</p>

都営住宅の募集について

令和6年2月都営住宅の募集が実施されます。

<申込期間> 令和6年2月1日(木曜日)～16日(金曜日)

今回の募集は、家族向【ポイント方式】、単身者向・シルバーピア【抽せん方式】となります。
申込書は2月1日から2月9日(土・日を除く)に限り東京都住宅供給公社都営住宅募集センター、各窓口センター、都庁、区役所、市役所、町村役場で配布するほか、公社ホームページからダウンロードすることもできます。また、オンラインでの申込みも可能です。

都営住宅入居者募集サイト

検索

令和5年度 都営住宅「定期募集」募集予定

募集時期	対象者
令和6年2月1日～16日	◆家族向【ポイント方式】 ◆単身者向・シルバーピア【抽せん方式】
令和5年8月(募集終了)	
令和5年5月(募集終了) 入居資格緩和 抽選倍率の優遇(避難者特例)	◆家族向・単身者向等【抽せん方式】 ・家族向・単身者向(一般募集住宅) ・定期使用住宅(若年夫婦・子育て世帯向)
令和5年11月(募集終了) 入居資格緩和 抽選倍率の優遇(避難者特例)	

※抽せん方式の募集では、居室内で病死等があった住宅も掲載する予定です。

※シルバーピアは、都内に3年以上居住している65歳以上の単身者や夫婦世帯を対象とし高齢者向けの設備仕様を備えた高齢者集合住宅です。

令和5年度 家族向・単身者向「毎月募集」(詳細は別添の案内チラシをご覧ください。)

申込方法	対象者
申込書及びパンフレットは東京都住宅供給公社のHPに掲載しますので、申込書をダウンロードし、郵送でお送りください。また、オンラインでの申込みも可能です。※	◆家族向・単身者向等【抽せん方式】 ・家族向・単身者向(一般募集住宅) ・若年夫婦・子育て世帯向 ・定期使用住宅(結婚予定者向)

※下記の場所で申込書等を受け取ることも出来ます。

・都庁第二本庁舎 13階中央募集相談窓口 ・東雲住宅公社現地事務所 2415号室 ・東京都住宅供給公社(都営住宅募集センター・各窓口センター)

令和5年度 家族向「随時募集」

申込方法	募集内容・対象住戸	備考
都営住宅入居者募集サイトからお申込みください。 都営住宅入居者募集サイト <input type="button" value="検索"/> なお、電話でも受け付けます。 随時募集専用ダイヤル ☎03-5467-9266	2人以上のご家族が対象です。 定期募集及び毎月募集で申込みのなかった都営住宅の一部になります。	募集の概要については、公社HPでご確認ください。

～都営住宅の要件に当てはまらない方は～

公社住宅では、先着順による空き家募集を引き続き行っています。

お申し込みを随時受け付けていますので下記までお問合せください。

東京都住宅供給公社 公社住宅募集センター 移転相談専用窓口

専用ダイヤル 03-6812-1350 ※インターネット(JKKねっと)でもお申込みできます。

【問合せ先】

JKK東京 <東京都住宅供給公社> 都営住宅募集センター

電話 03-3498-8894

【午前9時から午後6時(土・日・祝日を除く)】

URL <https://www.to-kousya.or.jp/kouei/toeibosyu/>



東京司法書士会では都内で避難生活を送られている被災者や避難者の方へ支援活動を行っております。みなさまへ寄り添い、少しでもお力になれますよう、情報提供や法律相談等の支援を続けてまいります。2月号では、相続登記の義務化について紹介いたします。

「相続登記の義務化」まもなくスタートです

昨秋、ひたち3号で双葉の駅に降りました。駅の西側地区にきれいな木造家屋が並び、海側では誘致した企業の新しい社屋があちらこちらで建設中でした。産業交流センターではコミュニティ祭りの真っ最中。リンゴほっぺのかわいい男の子が大道芸人に呼ばれてお手伝い、拍手喝采を浴びていました。歴史コーナーで、『双葉町 東日本大震災記録誌』を開くと、ふるさとを離れて暮らす方々や、今は東京で過ごすみなさんが、それぞれに思いを寄稿されていました。

さて、最近ニュースなどで、「相続登記の義務化」を耳にされると思います。「そういえば、実家の土地はどうなっているだろう…」かすかな不安を覚えることはありませんか。

相続登記の義務化は、令和6年4月1日からスタートします

相続によって不動産を取得したら、3年以内に登記をしましょう。過去の相続についても、義務化の対象となります。「正当な理由なく放置」すると、10万円以下の過料を科せられることがあります。

この法律は、日本の国土の2割に及ぶと言われる「所有者不明土地」の解消を目的としています。地権者がわからないために、管理不全になっていたり、災害後の仮設住宅や復興住宅の用地確保に支障を来したり、といった社会問題が起きているのです。

「先祖代々の大切な土地、みんなでじっくり相談しないことには…」という方は、ひとまず「相続人申告登記」という方法もあります。「ふるさとのこと、相続のこと、親族のこと…漠然と不安があるけど、どこから整理していけばいいんだろう？」そんな思いがよぎったら、今あなたの隣にいる司法書士に声をかけてみてください。私たちは、東京司法書士会の相談会でお待ちしています。

面談による相談（予約制）

●東京司法書士会総合相談センター（四谷・月曜～金曜 午後2時～3時40分）

ご予約電話番号：03-3353-9205

予約受付時間：平日午前9時～12時、午後1時～5時

場所：東京都新宿区四谷本塩町4-37（JR・東京メトロ 四ツ谷駅 徒歩約4分）

●三多摩総合相談センター（立川・水曜 午後5時～8時、土曜 午後1時～4時）

ご予約電話番号：042-548-3933

予約受付時間：平日午前10時～午後4時

場所：東京都立川市曙町2-34-13 オリンピック第3ビル202-A

（JR 立川駅 北口 徒歩6分、多摩都市モノレール 立川北駅 徒歩5分）



電話による相談

電話番号：03-3353-2700

相談時間：平日 午前10時～午後3時45分 ※通話料はご相談者様の自己負担となります。

東京に避難されている
福島県民の皆様へ

ご自分のことで
こんなことはありませんか

ご家族や知り合いに
こんなことはありませんか

気持ちか
ふさぎこむ

イライラしやすい

先の生活が
不安



家に
ひきこもっている

煙草や酒の
量が増えた



職場や学校での
悩みがあるようだ

公認心理師・臨床心理士による

こころの電話相談です
お気軽にお電話下さい。

ほっとライン しゃくなげ東京

☎ 03-3813-9017

開設日時 第1・第3木曜日 10:00～15:00

※祝日や年末年始はお休みとさせていただきます。

相談料は
無料です

福島県委託
福島県外避難者の心のケア事業

団体 一般社団法人 東京公認心理師協会
URL <http://fk-tsccp.org/index.html>
twitter <https://twitter.com/FkTscpp>



東京公認心理師協会は、
公認心理師有資格者と
臨床心理士有資格者によって
構成する職能団体です。

東電福島原発事故

無料相談会



損害賠償でお困りの方は
ご相談ください

★第5次追補等を踏まえた
追加賠償の請求がお済でない
方は、ぜひご相談ください

追加賠償は、
自主的避難等対象区域の方も対象です

日時

3月9日(土)
10:00~16:00

(休憩12:00~13:00)

会場

東京都 池袋
『アットビジネスセンター
池袋駅前別館』

弁護士による 個別相談

- 原子力損害賠償全般のご相談に対応いたします。
- 原則として1組1時間までご相談いただけます。

行政書士による 請求書作成支援

- 追加賠償の請求書をお持ちください。
- 請求書への記入はご自身でお願いいたします。

個別相談・作成支援は必ず**事前予約**をお願いいたします。

事前予約は
こちらから



0120-330-540

受付時間 9:30~17:00 土日も受付(祝休日を除く)



原子力損害賠償・廃炉等支援機構

Nuclear Damage Compensation and Decommissioning Facilitation Corporation

【会場】アットビジネスセンター池袋駅前別館 9階

住所：東京都豊島区東池袋1-6-4 伊藤ビル

【周辺案内図】



■ JR池袋駅東口より徒歩1分

ビックカメラ本店の向かいで
ZARA池袋店（輸入衣料品販売店）が
入居しているビルの**9階**となります。

◇ 駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

ご来場をお待ちしております。

【会場周辺拡大図】



- ・ 請求漏れがないか相談したい方
- ・ 住居確保費用の賠償について相談したい方
- ・ ADRの申立てについて相談したい方

など



**専門家へ
ご相談
ください！**

ご来場が難しい場合は、**電話相談** をご利用ください！



0120-013-814

オンラインでの
ご相談も可能

【対応時間】 10:00～13:00、14:00～17:00 月曜～土曜（祝休日を除く）

- ・ 行政書士による電話での情報提供
- ・ 弁護士による電話相談：【事前予約制】祝日を除く毎週火・木曜10:00～13:00



福島県立医科大学
FUKUSHIMA MEDICAL UNIVERSITY

Build Back Better, Together
よりよい復興を、ともに



2024年 福島県立医科大学「県民健康調査」国際シンポジウム

東日本大震災 ふくしまの学びを日本・世界へ



湯野上温泉駅(下郷町)

参加
無料

同時通訳
あり

2024(令和6)年
3月2日(土)
開会10:00~17:10
(開場・受付開始9:30~)

対象

一般の方、保健・医療従事者、
学生、行政関係者等どなたでも
お申込みいただけます。

申込締切 2月21日(水)

申込み・詳細は裏面をご覧ください

定員: メイン会場 70名程度
サテライト会場 70名程度
※定員に達した場合は、Zoom視聴をご案内します。

会場参加・Zoom視聴ともに事前申込制

メイン会場

JA共済ビルカンファレンスホール
東京都千代田区平河町2-7-9
(東京メトロ有楽町線、半蔵門線、南北線
「永田町駅」4番出口より徒歩2分)



サテライト会場

福島県立医科大学福島駅前キャンパス
福島県福島市栄町10-6
(福島駅東口より徒歩5分)



日本語配信

後援(予定): 福島県、福島県教育委員会、広島大学、長崎大学、福島大学、公立大学法人会津大学、(公財)放射線影響研究所、国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構、福島国際研究教育機構(F-REI)、内閣府・復興庁、外務省、環境省、一般社団法人福島県医師会、一般社団法人福島県作業療法士会、一般社団法人福島県助産師会、一般社団法人福島県精神保健福祉協会、一般社団法人福島県病院協会、一般社団法人福島県薬剤師会、一般社団法人福島県理学療法士会、一般社団法人福島県臨床検査技師会、一般社団法人ふくしま連携復興センター、公益社団法人福島県看護協会、福島県歯科医師会、公益社団法人福島県診療放射線技師会、社会福祉法人福島県社会福祉協議会、福島医学会、福島県公認心理師会、福島県産婦人科医会、福島県臨床心理士会、福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、ラジオ福島、ふくしまFM

主催: 公立大学法人 福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター

【事務局】広報・国際連携室
TEL:024-581-5454
平日8:30-17:00

●プログラム

10:00-10:50 オープニングセッション

主催者挨拶

竹之下誠一（福島県立医科大学理事長兼学長）

挨拶

内堀雅雄（福島県知事）(予定)

イントロダクション

福島県「県民健康調査」概要

座長：大戸 斉（福島県立医科大学）

講演：安村誠司（福島県立医科大学）

10:50-14:15 セッション1 東日本大震災からふくしまが学んだこと（お昼休憩あり）

座長：志村浩己（福島県立医科大学）、大平哲也（福島県立医科大学）

講演：石川徹夫（福島県立医科大学）、古屋文彦（福島県立医科大学）、島袋充生（福島県立医科大学）、堀越直子（福島県立医科大学）
藤森敬也（福島県立医科大学）

14:15-15:05 基調講演

座長：田巻倫明（福島県立医科大学）

講演：メイ・アブデル・ワハブ（IAEA:国際原子力機関）

15:05-17:05 セッション2 学びを次世代につなぐ:ふくしまから日本・世界へ

座長：坪倉正治（福島県立医科大学）、水木理恵（福島県立医科大学）

講演：内山登紀夫（福島学院大学）、片平祥則（ふくしま連携復興センター）、田巻倫明（福島県立医科大学）

17:05-17:10 クロージングセッション

主催者挨拶

挾間章博（福島県立医科大学副理事長）

※プログラム内容・時間は変更となる場合があります。最新版は下の2次元コードからご確認いただけます。

●参加申込み

WEBの場合

右の2次元コード又はWEBサイトからお申込みください
URL: <https://fhms.jp/symposium/2024/>



申込み締切日

2月21日(水)

FAXの場合

下記項目に記入の上、
FAX 024 - 581 - 5457へ送信してください

氏名	ふりがな	性別		年齢 例:30代	()代
E-mail	@	電話			
希望参加形態	<input type="checkbox"/> 東京会場 <input type="checkbox"/> 福島会場(サテライト) <input type="checkbox"/> オンライン(Zoom)視聴				
職業・所属先 ※複数回答可	<input type="checkbox"/> 会社員 <input type="checkbox"/> 自営業 <input type="checkbox"/> 保健・医療従事者 <input type="checkbox"/> 行政関係者 <input type="checkbox"/> 教員 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> その他() 任意記入→所属先()				
住所 ※市町村まで	都・道 府・県		市・町 村		
本シンポジウムを 何で知りましたか ※複数回答可	<input type="checkbox"/> 当センターHP <input type="checkbox"/> 新聞 <input type="checkbox"/> TV <input type="checkbox"/> ラジオ <input type="checkbox"/> SNS (<input type="checkbox"/> 県 <input type="checkbox"/> 医大 <input type="checkbox"/> その他) <input type="checkbox"/> チラシ (<input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 役所・役場 <input type="checkbox"/> 病院 <input type="checkbox"/> 図書館 <input type="checkbox"/> その他) <input type="checkbox"/> 甲状腺通信 <input type="checkbox"/> ここから調査ニュースレター <input type="checkbox"/> 知人・友人 <input type="checkbox"/> その他()				
質問	講演内容に関するご質問がありましたら、セッション番号と質問内容をご記入ください。 当日も質問を受付けます。時間の制約等により、全ての質問にはお答えできかねますことをご了承ください。				
	セッション 番号			

※ご記入いただいた個人情報は、当国際シンポジウムの運営のみに使用いたします。

●事務局・お問合せ 放射線医学県民健康管理センター広報・国際連携室
TEL024-581-5454(平日8:30-17:00)

宮城県から県外に避難されている皆様へ

宮城県からの お知らせです

東日本大震災で宮城県から離れ、現在も県外にお住まいの方を対象に、広報紙を郵送します。

御希望の方はいずれかの方法で御連絡ください

QRコードを読み込み
回答フォームで申請



メール・FAX又は電話

①氏名 ②避難元住所
③現(避難先)住所
を記載してください



担当：復興支援・伝承課 大泉
電話：022-211-2424
FAX：022-263-9636
メール：denshoh@pref.miyagi.lg.jp

東日本大震災津波で被災された皆さま お困りごとがある方はお気軽にご連絡ください

仕事がうまくいかず、
家賃や住宅ローンの支
払いが大変。

収入が減り、家計
を見直したい。

家庭問題等どこか
ら解決していけば
いいかわからない。

ひとり暮らしで、こん
なこと、どこに相談し
てよいかわからない。

主に**沿岸地域**にお住まいの方

0193-30-1034

主に**内陸や県外**にお住まいの方

019-601-7640

メールでのご相談

info@sumaiansin.net

相談は無料です

- 弁護士相談(予約制)
- 相談支援員によるサポート
- ファイナンシャル・プランナー個別相談(予約制)



<http://sumaiansin.net>

いわて 被災者支援センター

〒026-0024 釜石市大町 2-4-7 〒020-0821 盛岡市山王町 10-6 山王ハイツ 2F
FAX 0193-30-1034 FAX 019-601-7641

受付：月曜日～金曜日 9:00～17:00 (土日祝日、12/29～1/3 を除く)

※当センターは、岩手県からの委託により認定特定非営利活動法人インクルいわてが運営している被災者支援事業です。